



えこみゆう

第 9 号

西和賀エコミュージアム事業だより

平成 21 年 3 月 25 日発行

地元学事業

今号では、平成 20 年度に地元学事業に取り組んだ若畑区と小繋沢区において実施された主な実践活動を紹介します。

若畑区の取り組み

11月9日 第4回 実践活動

「川舟断層学習会と防災訓練」

地区のお宝の一つである「川舟断層」についての学習会と防災訓練を行いました。

「川舟断層」は、1896年に発生した「陸羽地震」により出現した断層で、現在でも、若畑区の大荒沢から川舟区の小坂間で確認することができま



～断層の上に立って～



菊池講師作成資料より

学習会では、元西和賀高校教諭の菊池真市さん（北上市）が講師となり、地震の起きる仕組みや、断層の種類についてなど、わかりやすく教えていただきました。

また、断層起点など3ヶ所へ行き、地区の方から地震発生当時の様子について話を聞くことができました。

訓練では、西和賀消防署員の指導の下、消火訓練、通報訓練と、阪神淡路大震災時の建物倒壊に関するビデオ上映を行いました。

訓練を行ったことのない子どもや女性に優先して訓練を体験してもらい、皆で緊急時の対応を学びました。

最後に地元学活動報告会として、この実践活動を実施するまでの流れが発表されました。各班より、お宝マップ作成など作業の様子が報告され、事業内容の共有をはかりました。

この他、ワラビ根を使った「根餅」作りの取り組みの紹介もあり、今後の活動が期待されます。



室内訓練用消火器を使った訓練



この「川舟断層カード」のプレゼントもありました

発行 西和賀町教育委員会 生涯学習課（文化創造館 銀河ホール内）

TEL 0197-82-2045 FAX 0197-82-2883

ホームページ <http://www.town.nishiwaga.lg.jp/>



小繋沢区の取り組み

地区民全員が所属する「繋の郷づくり委員会」が主体となり、「環境整備」「経済交流」「歴史伝承」「生活文化」「子育て・若手育成」の5部会において実践活動を企画し、活動を進めています。

また、県南広域振興局北上総合支局の「農楽工業（のらくら）の和が郷づくり事業」にも参加し、北上市内の企業との交流も図っています。

11月16日 大根品評会&販売会
「母ちゃん農業を元気に!! やってみよう野菜販売」をテーマに、結ハウスで初めて開催されました。

大根の種を各戸に配布し、手塩にかけて育てられた大根が出品・販売されました。販売会には、他の農産物も出され、多くの人でにぎわいました。

この企画は、今後も継続して開催される予定です。

品評会で入賞した大根



自慢の大根がズラリ



11月24日 そば打ち・漬物講習会
地区の恒例行事である「荷縄（にな）はずし」とあわせて実施しました。

休耕田の活用や新たな観光資源開発のため作付けされたそばを使用し、そば打ちを行いました。町内の講師の指導を受けながら、順番に体験し、出来上がったそばは、荷縄はずしの際に、地区民に振舞われました。

こちらも今後も継続し、もっとおいしいそば作りを目指すことにしています。



皆に見られると緊張する?!



この大きな樽で漬けました

漬物講習会は、食文化の伝承と食育をテーマとして実施しました。ベテランのお母さん達が講師となり、大根の一本漬を漬けました。使った大根は、販売会の際に集められたものです。

漬けるところを見たことがない人も多く、漬物樽の周りをぐるりと囲み勉強していました。

12月21日 おそなえ作り
食育と世代間交流をテーマに、お正月に向けてのおそなえづくりを行いました。

杵と臼を使つての餅つきに、子ども達はもちろんのこと、手伝つ大人も楽しんで活動していました。

きれいなおそなえを作るには、「かわいくないあれ、かわいくなあれ」とお餅を丸めること」とのおばあちゃんからのお話もあり、皆上手におそなえを作ることができました。



それ! ペタンペタン



うまくできたかな?

この他、町出前講座を活用しての健康教室の開催や、小繋沢お宝マップの作成にも取り組んでいます。

小繋沢区では、今年度の反省をふまえ、今後も町補助金を活用しながら事業が進められることとなっています。

地元学事業は、地域づくりに大きな効果のある事業です。ノウハウのある「NPOいわて地域づくり支援センター」の協力を得ながら実施できます。

お住まいの地域で実施できるかなど、不明な点等ありましたら、お気軽に生涯学習課までご相談ください。